



# ADRC Highlights

Asian Disaster Reduction Center Monthly News

Vol. 190  
January  
2009

## トピックス

### 新年のご挨拶

### メンバー国との防災協力推進

第3回アジア防災閣僚会議への参加

## 謹賀新年



新年あけましておめでとうございます。

2008年、アジアではミャンマーでのサイクロン、中国四川省での地震など甚大な被害をもたらした災害が発生し、改めて災害に対する備えの必要性や国際協力の重要性を痛感させられることになりました。

国際防災協力を目的とする様々な機関が活動を展開するアジアにおいて、アジア防災センター（ADRC）としても、それらとの適切な役割分担と協力連携を図りながら、今後のアジアがより安全で安心して快適な生活が営める豊かな地域へと躍進していくため、職員一同心を新たに国際防災協力の推進に努めて参りますので、本年も引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

所長 鈴木 弘二

### ●メンバー国との防災協力推進 第3回アジア防災閣僚会議への参加

第3回アジア防災閣僚会議が2008年12月2日から4日にかけて、マレーシア、クアラルンプールにて開催されました。マレーシア政府および国連国際防災戦略（ISDR）事務局の主催によるもので、兵庫行動枠組（HFA）実施に向けたコミットメントを再確認し、その活動事例について情報交換することを目的に、アジア・太平洋各国の防災担当省庁・機関の閣僚クラスをはじめ、国連・国際機関、地域機関、企業、NGO、研究機関、メディア等から600人を超える参加者が集いました。



[全体会合]

「災害リスク軽減に向けたマルチステークホルダー・パートナーシップ」と題された本会では、6つのトピックス（官民連携、科学技術の応

Asian Disaster  
Reduction Center  
アジア防災センター

〒651-0073  
神戸市中央区脇浜海岸通  
1-5-2 ひと未来館5F

Tel: 078-262-5540  
Fax: 078-262-5546  
editor@adrc.or.jp  
http://www.adrc.or.jp

© ADRC 2009

## 続き

用、リソースの活用、防災教育、コミュニティ防災、防災におけるメディアの関与) に対し、テクニカルセッションおよびハイレベル会合がそれぞれ実施されました。12月1日に開かれたプレイベントや、会議期間中のスペシャルセッション、サイドイベントを含め、多様な立場の防災専門家が経験と知見を報告しました。

ADRCはパートナー機関として会議の運営に携わり、プレイベント、「中央アジアにおける災害リスク軽減および災害への備えの強化」を国連人道問題調整事務所 (OCHA) および ISDR と主催しました。カザフスタン、キルギス、タジキスタン、ウズベキスタンの閣僚・高官、そして OCHA、ISDR、ADRC 等から約 25 名の参加者がいました。各国、機関から災害リスク軽減へ向けた取り組みが発表された後、中央アジアにおける地域間協力の可能性、ニーズ等について活発に議論が繰り広げられ、地域の能力強化に向けて協力していくことが確認されました。



[中央アジアセッション]

科学技術の応用に関するテクニカルセッションでは、宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 石田氏よりセンチネルアジアの概要と活動についての発表がありました。そして官民連携に関するテクニカルセッションでは、東京海上日動リスクコンサルティング株式会社渡部氏が、「災害リスクファイナンスにおける官民協力に対する保険会社、モデリングの視点」について報告しました。同様にプレイベントでは、旭硝子株式会社武田氏より、防災ガラスのキャンペーンについての報告がありました。

会議最終日には HFA の目標達成に向けた活動に一層取り組んでいくことを盛り込んだ、クアラルンプール宣言が採択されました。HFA 中間点にあたる 2010 年には、第 4 回アジア防災閣僚会議が韓国、インチョン市で開催される予定です。

### 問い合わせ・配信申し込み

このニュースレターに対するお問い合わせ、また Eメールによる配信をご希望の方は [editor@adrc.or.jp](mailto:editor@adrc.or.jp) まで Eメールをお寄せください。